

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
電気工事概論Ⅲ		国際ITエンジニア学科 (電気・CADコース) /2	2025／前期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	45回	6単位 (90時間)	必須	松井 宏樹

授 業 の 概 要

以下の3つの目標を柱として授業を展開する

- 第一種電気工事士の学科試験における資格取得を目指す
- 将来的な電気工事の実務現場において円滑なコミュニケーションと業務を行うための振舞いを学習する
- 電気設備技術基準に従った施工管理をするために必要な基本的知識を学ぶ

授業終了時の到達目標

以下の到達目標を達成し段階的評価を実施する

A段階 電気の基礎理論および必要な法令を習得し実践できる +B+C

B段階 電気工事士として必要な知識(図記号、工具、配線設計、複線図等)を身に着け、実践できる +C

C段階 電気の専門職に必要な基礎的知識を覚え、正しく使用、表現できる(テストにて到達度をはかる)

時間外に必要な学修

授業の復習

課題をこなし提出、もしくは自己採点を行う

回	テ　ー　マ	内　　容
1	オリエンテーション	自己紹介 授業展開について 評価について説明する 第一種電気工事士資格について説明する
2	高圧受電設備の単線図	高圧受電設備の単線図を暗記することの重要性について説明
3	第一章 高圧受電設備 I	高圧受電設備とは何か 高圧受電設備の種類と特徴 主遮断装置の仕組み
4	高圧受電設備 II	区分開閉器と制御装置 高圧受電設備の配線図 高圧電路を開閉する機器
5	高圧受電設備 III	高圧電気を計測する機器 設備を保護する機器 変圧器
6	高圧受電設備 IV	力率改善と高調波対策の機器 高圧ケーブルの端末処理
7	第二章 高圧施設の施工法 I	高圧用の絶縁電線とケーブル 高圧の機械機器の施設 高圧電気の引込方法
8	高圧施設の施工法 II	高圧架空引込線の施工法 高圧地中引込線の施工法 屋側・屋内高圧電線路の施工
9	高圧施設の施工法 III	高圧受電設備の設置工事 高圧受電設備の機器配置 高圧工事の器具・材料
10	高圧施設の施工法 IV	高圧工具の用具と工具
11	第三章 電動機制御回路 I	電動機の運転制御の基本 電動機制御回路の主要機器 制御回路図の基本理解
12	電動機制御回路 II	電動機の運転・停止回路 正転・逆転制御回路 スター・デルタ始動回路
13	電動機制御回路 III	電動機制御回路の使用機器
14	第四章 低圧屋内配線工事 I	低圧用絶縁電線とケーブル 低圧屋内配線用器具 電線の許容電流値と接続要件
15	低圧屋内配線工事 II	屋内電路と過電流遮断器 低圧屋内幹線の設計 分岐回路の設計

16	低压屋内配線工事Ⅲ	低压機械器具の設置工事 漏電遮断器の施設 屋内配線工事の重要ポイント
17	低压屋内配線工事Ⅳ	ケーブル工事 電線管工事 金属可とう電線管工事
18	低压屋内配線工事Ⅴ	金属線び工事 金属ダクト工事 フロア床面の配線工事
19	低压屋内配線工事Ⅵ	平形保護層工事 ライティングダクト工事 特殊場所の工事
20	低压屋内配線工事Ⅶ	小勢力回路 低压工事用材料・器具・工具
21	第五章 電気応用と電気機器Ⅰ	光源の種類と特徴 照度の求め方 蛍光ランプの点灯回路
22	電気応用と電気機器Ⅱ	電熱源の種類と特徴 三相誘導電動機の基本特性 電動機の所要出力
23	電気応用と電気機器Ⅲ	同期発電機と同期電動機 蓄電池と浮遊充電方式 整流回路
24	電気応用と電気機器Ⅳ	変圧器の基本原理 変圧器の運用 単相変圧器のV結線法
25	電気応用と電気機器Ⅴ	変圧器の損失と最大効率 三相短絡電流と遮断容量 過電流遮断器と保護協調
26	電気応用と電気機器Ⅵ	絶縁材料
27	第六章 自家用電気工作物の検査Ⅰ	電気計器の種類と用途 単相・三相電力の測定法 高圧受電設備の検査手順
28	自家用電気工作物の検査Ⅱ	接地抵抗の測定 低圧電路（電線路）の絶縁測定 絶縁耐力試験
29	自家用電気工作物の検査Ⅲ	絶縁劣化の診断 保護継電器の試験 検査作業の留意点
30	自家用電気工作物の検査Ⅳ	検査用機材
31	第七章 発電・送電・変電設備Ⅰ	水力発電 汽力発電 ディーゼル発電とガスタービン発電
32	発電・送電・変電設備Ⅱ	分散型発電 電力系統の基礎知識 変電設備
33	発電・送電・変電設備Ⅲ	架空配電線路の強度
34	第八章 保安に関する法令Ⅰ	電気事業法 電気工事士法 電気工事業法
35	保安に関する法令Ⅱ	電気用品安全法
36	第九章 電気理論と配線設計Ⅰ	電気抵抗とオームの法則 直流抵抗回路 電流の磁気作用
37	電気理論と配線設計Ⅱ	磁気回路 コンデンサと静電容量 直流過渡現象
38	電気理論と配線設計Ⅲ	電力・電力量と熱量 単相交流電圧 交流回路と位相
39	電気理論と配線設計Ⅳ	単相交流の直並列回路 単相交流の電力と功率 功率の改善
40	電気理論と配線設計Ⅴ	三相交流の結線 配電方式 電圧降下
41	電気理論と配線設計Ⅵ	電力損失 単相3線式配電線路 需要率・不当率と負荷率

42	実力判定過去問演習Ⅰ	学科試験リハーサルと解説、注意点の説明		
43	実力判定過去問演習Ⅱ	過去問演習の解説		
44	期末テスト	選択式・記述式		
45	期末テストの解説	期末テストで誤答が多いものを解説し、本試験の注意点について説明する		
教科書・教材	評価基準	評価率	その他	
ぜんぶ絵で見て覚える第一種電気工事士 学科試験すい～っと合格 2025年版 私製教材・問題 他	課題評価 期末テスト	50% 50%		

科 目 名		学 科 / 学 年	年 度 / 時 期	授 業 形 态
電気工事技術演習Ⅲ		国際ITエンジニア学科/2年	2025/前期	演習
授 業 時 間	回 数	単 位 数 (時 間 数)	必 須 / 選 択	担 当 教 員
90分	30回	2単位(60時間)	必 須	松葉 真明
授 業 の 概 要				
<p>以下のことを柱として授業を展開する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工具の使いかたをマスターし安全作業を行うことができる。(特に、電工ナイフについては一種電工では必須となる) ・電気工事技術演習Ⅰでやった基本作業を完璧に行うことができる。 ・第一種電気工事士技能試験の候補問題1～候補問題10までを実態写真を見ながら作ることができるようになる。 ・オリエンテーション・基礎実習では、第一種電気工事士技能試験の概略を確認し、候補問題実習では実際の国家試験に出題される回路を正しく組み立てることを目標とする。 				
6				
<p>以下の到達目標ごとに段階的評価をする</p> <p>A段階 候補問題が制限時間内(60分)までに完成する。+B+C</p> <p>B段階 候補問題が配線ミスなく完成する。+C</p> <p>C段階 候補問題の電工材料が正しい位置に付いている。</p>				
時間外に必要な学修および考え方				
<p>その日に学習した候補問題について単線図から複線図が書け、電線の色分けもできるように練習すること。</p>				
回	テ マ	内 容		
1	オリエンテーション	第一種電気工事士技能試験の内容を説明し、この科目的目的の説明 第一種電工での工具の使用方法、各電工材料の説明		
2	基礎実習	電工ナイフ・ベンチを使ったケーブル、電線の切断方法 線むぎの方法 各種電工器具への取り付け		
3	候補問題1	候補問題1について 複線図の書き方の学習 必要な電工材料を選び出す 電線の切り方の学習		
4	候補問題1	候補問題1について 実体写真を見ながら、作品を完成する。		
5	候補問題2	候補問題2について 複線図の書き方の学習 必要な電工材料を選び出す 電線の切り方の学習		
6	候補問題2	候補問題2について 実体写真を見ながら、作品を完成する。		
7	候補問題3	候補問題3について 複線図の書き方の学習 必要な電工材料を選び出す 電線の切り方の学習		
8	候補問題3	候補問題3について 実体写真を見ながら、作品を完成する。		
9	候補問題4	候補問題4について 複線図の書き方の学習 必要な電工材料を選び出す 電線の切り方の学習		
10	候補問題4	候補問題4について 実体写真を見ながら、作品を完成する。		
11	候補問題5	候補問題5について 複線図の書き方の学習 必要な電工材料を選び出す 電線の切り方の学習		
12	候補問題5	候補問題5について 実体写真を見ながら、作品を完成する。		
13	候補問題6	候補問題6について 複線図の書き方の学習 必要な電工材料を選び出す 電線の切り方の学習		
14	候補問題6	候補問題6について 実体写真を見ながら、作品を完成する。		
15	候補問題7	候補問題7について 複線図の書き方の学習 必要な電工材料を選び出す 電線の切り方の学習		
16	候補問題7	候補問題7について 実体写真を見ながら、作品を完成する。		
17	候補問題8	候補問題8について 複線図の書き方の学習 必要な電工材料を選び出す 電線の切り方の学習		
18	候補問題8	候補問題8について 実体写真を見ながら、作品を完成する。		
19	候補問題9	候補問題9について 複線図の書き方の学習 必要な電工材料を選び出す 電線の切り方の学習		
20	候補問題9	候補問題9について 実体写真を見ながら、作品を完成する。		
21	候補問題10	候補問題10について 複線図の書き方の学習 必要な電工材料を選び出す 電線の切り方の学習		
22	候補問題10	候補問題10について 実体写真を見ながら、作品を完成する。		
23	候補問題1	候補問題1について 複線図の書き方の学習 必要な電工材料を選び出す 電線の切り方の学習		
24	候補問題1	候補問題1について 実体写真を見ずに、作品を完成する。		
25	候補問題2	候補問題2について 複線図の書き方の学習 必要な電工材料を選び出す 電線の切り方の学習		
26	候補問題2	候補問題2について 実体写真を見ずに、作品を完成する。		
27	候補問題3	候補問題3について 複線図の書き方の学習 必要な電工材料を選び出す 電線の切り方の学習		
28	候補問題3	候補問題3について 実体写真を見ずに、作品を完成する。		
29	候補問題4	候補問題4について 複線図の書き方の学習 必要な電工材料を選び出す 電線の切り方の学習		
30	候補問題4	候補問題4について 実体写真を見ずに、作品を完成する。		
教科書・教材	評価基準	評価率	その他	
2025年版 第一種電気工事士 技能試験 公表問題の合格解答	作業の結果により到達目標に基づき評価する	100.0%	学則に則る	

回	テ　マ	内　容
オーム社		

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
国家試験対策Ⅱ (電気工事士)		国際ITエンジニア学科 (電気・CADコース) /2	2025／通年	演習
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	90回	12単位 (180時間)	必須	松井 宏樹 / 松葉 真明
授 業 の 概 要				
松井：第一種電気工事士の学科試験における合格を目指し、そのために必要な知識と学習手法を学ぶ。				
授業終了時の到達目標				
松井：国家試験を合格するために必要な知識を覚え、意味を理解していること（課題にて到達度を図る）				
時間外に必要な学修				
松井：課題として、指示した第一種電気工事士過去問を解き、答え合わせを行う。その他自主学習として、図記号、単語を暗記する。				
回	テ 一 マ	内 容		
1	松井先生 オリエンテーション	授業展開について 評価について説明する 試験勉強の仕方について説明する		
2	学科試験対策 I	過去問：令和5年（午前）		
3	学科試験対策 II	過去問：令和5年（午後）		
4	学科試験対策 III	過去問：令和4年（午前）		
5	学科試験対策 IV	過去問：令和4年（午後）		
6	学科試験対策 V	過去問：令和3年（午前）		
7	学科試験対策 VI	過去問：令和3年（午後）		
8	学科試験対策 VII	過去問：令和2年		

9	学科試験対策VIII	過去問：元年		
10	学科試験対策IX	過去問：平成30年		
教科書・教材	評価基準	評価率	その他	
松井：「2025年版 第一種電気工事士学科試験 標準解答集」「私製教材・問題」	松井：課題	松井分：100%		

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態				
CAD演習Ⅲ		国際ITエンジニア学科 (電気・CADコース)／2年	2025／通年 (前期分)	演習				
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員				
90分	15回 (前期分)	2単位(30時間) (前期分)	必須	大津 美奈子				
授 業 の 概 要								
①「電気設備図面」の基礎を理解する。 ②2DCADシステムを使って、「電気設備図面」を引く技術を身に付ける。 ③電気・電設業界で活躍できるよう、エンジニアとして必要とされる知識を学習する。								
授業終了時の到達目標								
以下の到達目標を達成し、段階的評価を実施する。 A段階 JW_cadを使って、「電気設備図面」が一人で正確に引ける、または正しく修正できる。+B・C B段階 JW_cadを使って、「電気設備図面」が一人で引ける。+C C段階 「電気設備図面」を引くための基礎知識を理解している。								
実務経験有無	実務経験内容							
無								
時間外に必要な学修								
・授業の予習・復習 ・課題の実施								
回	テ　ー　マ	内　容						
1	授業概要説明 LESSON 0 JW_cadと教材データのインストール・設定	授業概要説明 2. 教材データをインストールする 5. 表示設定を変更する 6. JW_cadの基本的な設定をする						
2	LESSON 1 線や円をかく、かいた線や円を消す	1. 用紙サイズをA3に設定する 2. 縮尺を1/50に設定する 3. 線を作図する 4. 線端部を結ぶ線を作図する						
3	LESSON 2① 表(回路名番)をかき、保存する	1. 用紙サイズA4、縮尺1/1に設定する 2. 水平線・垂直線を作図する 3. 線を平行複写する 4. 作図した部分を拡大表示する						
4	LESSON 2② 表(回路名番)をかき、保存する	11. 書込線を補助線種にする 12. 作図補助の線を作図する 13. 図面ファイルとして保存する 14. 半径3.2mmの円を作図する						
5	LESSON 2③ 表(回路名番)をかき、保存する	21. 重複した線を1本に整理する 22. 図面をA4用紙に印刷する 23. 図面を上書き保存する 24. JW_cadを終了する						
6	LESSON 3① 保存した図面を開き、盤図をかき加える	1. 課題図面を開く 2. 既存の表を右に移動する 3. 盤図作図のための補助線を作図する 4. 書込線の線色・線種を変更する						
7	LESSON 3② 保存した図面を開き、盤図をかき加える	11. 電力量計作図のための補助線を作図する 12. 図形を読み込み、配置する 13. 配線を作図する 14. 図形「受電点」を読み込み、配置する						
8	LESSON 4 設備図作図の準備	1. 課題図面を開く 2. 課題図面を印刷する 3. レイヤバーと書込レイヤ 4. 非表示レイヤ						
9	LESSON 5① 電灯コンセント設備図の作図	1. 建築図面を開く 2. 不要な要素を消去する 3. レイヤを変更する 4. レイヤ名を設定する						

回	テ　ー　マ	内　容	
10	LESSON 5② 電灯コンセント設備図の作図	11. 中心線を作図する 12. 連続した複線を作図する 13. 線を等分割する 14. 不要な仮点を消す	
11	LESSON 5③ 電灯コンセント設備図の作図	21. 「3」レイヤに換気扇を配置する 22. 「6」レイヤに警報を配置する 23. 「4」レイヤにコンセントを配置する 24. 配置したコンセントを移動する	
12	LESSON 5④ 電灯コンセント設備図の作図	31. 「連続」コマンドで配線を作図する 32. 配線端部を作図する 33. 交差部分の処理をする 34. スイッチの傍記を記入する	
13	LESSON 6① 作図した図面をA2用紙に レイアウトする	1. A2用紙に印刷枠を作図する 2. 「F」レイヤに図面枠を作図する 3. 文字記入のための補助線を作図する 4. 会社名を記入する	
14	LESSON 6② 作図した図面をA2用紙に レイアウトする	11. レイヤ名を設定する 12. 補助線を作図する 13. 1階電灯コンセント図をコピーする 14. 図面「01」の縮尺を1/50に変更する	
15	前期まとめ	・ 前期まとめ	
教科書・教材	評価基準	評価率	その他
・ 「Jw_cad電気設備設計入門」 （株）エクスナレッジ	実習・実技評価 課題評価	60.0% 40.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
国際系合同日本語		国際系3学科／1、2年	2025／通年 (前期分)	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	60回 (前期分)	8単位 (120時間) (前期分)	必須	N1：棕本 照枝 N2：森井 薫、 N2：宮本 由美、隅 有里 N3：大津 美奈子 N4：村田 滋子

授業の概要

- ・日本で就職した際に必要とされるレベルの日本語能力を養成する。
- ・7月と12月に行なわれるJ L P T試験合格を目指して学習を進める。
- ・J L P T試験合格に必要な文字語彙、文法、聴解、読解問題への対策授業を行う。

授業終了時の到達目標

- ・JLPTN4、N3、N2、N1合格 レベルの日本語能力を身に付ける。
- 以上の目標がどの程度達成できたか、各レベルの出題範囲、難易度に合わせた期末試験、課題、確認テストの得点率によって、次のように評価する。A段階 80～100%、B段階 70～79%、C段階 60～69%

実務経験有無	実務経験内容

時間外に必要な学修

- ・授業の予習・復習
- ・課題の実施

回	テ　ー　マ	内　容
1～4	レベルチェックテスト第1回 授業の概要と進め方説明 文法/読解/聴解/文字・語彙対策①	・レベルチェックテスト第1回解答・解説 ・文法 (1課ごと、HW1/2回分ごと①) ・読解① ・聴解① ・文字・語彙 (漢字1/2課ごと・語彙1/2課ごと①、HW1/2回分ごと①)
5～8	文法/読解/聴解/文字・語彙対策②	・文法 (1課ごと、HW1/2回分ごと②) ・読解② ・聴解② ・文字・語彙 (漢字1/2課ごと・語彙1/2課ごと②、HW1/2回分ごと②)
9～12	文法/読解/聴解/文字・語彙対策③	・文法 (1課ごと、HW1/2回分ごと③) ・読解③ ・聴解③ ・文字・語彙 (漢字1/2課ごと・語彙1/2課ごと③、HW1/2回分ごと③)
13～16	文法/読解/聴解/文字・語彙対策④	・文法 (1課ごと、HW1/2回分ごと④) ・読解④ ・聴解④ ・文字・語彙 (漢字1/2課ごと・語彙1/2課ごと④、HW1/2回分ごと④)
17～20	文法/読解/聴解/文字・語彙対策⑤	・文法 (1課ごと、HW1/2回分ごと⑤) ・読解⑤ ・聴解⑤ ・文字・語彙 (漢字1/2課ごと・語彙1/2課ごと⑤、HW1/2回分ごと⑤)
21～24	文法/読解/聴解/文字・語彙対策⑥	・文法 (1課ごと、HW1/2回分ごと⑥) ・読解⑥ ・聴解⑥ ・文字・語彙 (漢字1/2課ごと・語彙1/2課ごと⑥、HW1/2回分ごと⑥)
25～28	レベルチェックテスト第2回 文法/読解/聴解/文字・語彙対策⑦	・レベルチェックテスト第2回実施 ・文法 (1課ごと、HW1/2回分ごと⑦) ・読解⑦ ・聴解⑦ ・文字・語彙 (漢字1/2課ごと・語彙1/2課ごと⑦、HW1/2回分ごと⑦)
29～32	文法/読解/聴解/文字・語彙対策⑧	・文法 (1課ごと、HW1/2回分ごと⑧) ・読解⑧ ・聴解⑧ ・文字・語彙 (漢字1/2課ごと・語彙1/2課ごと⑧、HW1/2回分ごと⑧)
33～36	文法/読解/聴解/文字・語彙対策⑨	・文法 (1課ごと、HW1/2回分ごと⑨) ・読解⑨ ・聴解⑨ ・文字・語彙 (漢字1/2課ごと・語彙1/2課ごと⑨、HW1/2回分ごと⑨)
37～40	文法/読解/聴解/文字・語彙対策⑩	・文法 (1課ごと、HW1/2回分ごと⑩) ・読解⑩ ・聴解⑩ ・文字・語彙 (漢字1/2課ごと・語彙1/2課ごと⑩、HW1/2回分ごと⑩)
41～44	文法/読解/聴解/文字・語彙対策⑪	・文法 (1課ごと、HW1/2回分ごと⑪) ・読解⑪ ・聴解⑪ ・文字・語彙 (漢字1/2課ごと・語彙1/2課ごと⑪、HW1/2回分ごと⑪)
45～48	文法/読解/聴解/文字・語彙対策⑫	・文法 (1課ごと、HW1/2回分ごと⑫) ・読解⑫ ・聴解⑫ ・文字・語彙 (漢字1/2課ごと・語彙1/2課ごと⑫、HW1/2回分ごと⑫)

回	テ　ー　マ	内　　容		
49～52	文法/読解/聴解/文字・語彙対策⑬	・文法 (1課ごと、HW1/2回分ごと⑬) ・読解⑬ ・聴解⑬ ・文字・語彙 (漢字1/2課ごと・語彙1/2課ごと⑬、HW1/2回分ごと⑬)		
53～56	文法/読解/聴解/文字・語彙対策⑭ 前期期末試験についての説明	・文法 (1課ごと、HW1/2回分ごと⑭) ・読解⑭ ・聴解⑭ ・文字・語彙 (漢字1/2課ごと・語彙1/2課ごと⑭、HW1/2回分ごと⑭)		
57～60	前期期末試験実施 前期期末試験解答・解説	前期期末試験実施、解答・解説		
	教科書・教材 N4 「スピードマスターN4」 漢字、文法、聴解、読解 「はじめての日本語能力試験N4単語1500」 N3 「はじめての日本語能力試験N3単語2000」 「新完全マスターN3」 漢字、聴解 「TRY日本語能力試験N3 文法から伸ばす日本語」 「必ずできる！JLPT「読解」N3」 「直前対策ドリル&模試N3文字・語彙・文法」 N2 「改訂版日本語総まとめ問題集N2漢字」 「はじめての日本語能力試験N2単語2500」 「新完全マスターN2文法」 「N2聴解スピードマスター」 「日本語能力試験N2読解必修パターン」 「直前対策ドリル&模試N2文字・語彙・文法」 N1 「改訂版総まとめ問題集N1漢字」 「はじめての日本語能力試験N1単語3000」 「TRY日本語能力試験N1 文法から伸ばす日本語」 「日本語能力試験N1必修パターン」 聴解、読解 「パワードリルN1」 文字・語彙、文法	評価基準 期末試験 課題・確認テスト	評価率 60.0% 40.0%	その他

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態				
キャリアデザインⅡ		国際ITエンジニア学科 (電気・CADコース) /2年	2025/前期	講義				
授業時間	総回数	単位数(時間数)	必須・選択	授業担当者				
90分	15回	2単位(30時間)	必須	大津 美奈子				
授業の概要								
<ul style="list-style-type: none"> ・就活に必要な書類作成、面接試験対策を行う。 ・日本で働くために必要なルールを知り、ビジネスマナーを身につける。 								
授業終了時の到達目標								
①自己PRや志望動機など履歴書に必要な項目を自ら考えて日本語で表現することが出来る。 ②日本での就職活動の進め方を理解し自主的に活動することが出来る。 ③日本で働く上での心構えや行動、身だしなみ、考え方、受け取り方、話し方、聞き取り方など幅広い決まり事を身に付ける。								
以上の目標がどの程度達成できたか、後期末に実施する期末試験と提出を課した課題について、得点率によって次のように評価する。A段階 80~100%、B段階 70~79%、C段階 60~69%								
実務経験有	実務経験内容							
有	日本語教育機関で学生の進路指導を担当。また教職員採用や労務管理に従事した経験を有す。							
時間外に必要な学修								
・「物の見方」「考え方」「行動の仕方」を意識的に前向きにして「気付くこと」を習慣化する。 ・学校やアルバイト先など日本人とのコミュニケーションの中で、学んだことを意識し実践してみる。								
回数	テーマ	内容						
1	社外のマナー① 書類作成、面接試験対策	1. ウチヒツトの関係 ・企業訪問注意事項						
2	企業訪問(広島化成株様)	・会社説明 ・工場内見学(電気工事士の担当する部門)						
3	社外のマナー② 書類作成、面接試験対策	2. 名刺の扱い方 3. 仕事に役に立つ雑談						
4	社外のマナー③ 書類作成、面接試験対策	4. 場所ごとの席次 5. 案内と見送り						
5	社外のマナー④ 書類作成、面接試験対策	6. 訪問のマナー 7. 営業活動 8. 派遣・出向						
6	ビジネスのスキル① 書類作成、面接試験対策	1. 敬語の使い方 ・役割、基本、使い方、「ご」「お」、二重敬語						
7	ビジネスのスキル② 書類作成、面接試験対策	2. 話ことばと書きことば ・違い、使い方、カタカナことば						
8	ビジネスのスキル③ 書類作成、面接試験対策	3. 漢字の使い方 ・人名漢字、同音異義語						
9	ビジネスのスキル④ 書類作成、面接試験対策	4. ビジネスマールの形式 ・特徴、ルール、作成の注意点、SNSとの違い						

10	ビジネスのルール⑤ 書類作成、面接試験対策	5. ビジネス文書の形式 ・特徴、種類、作成の注意点	
11	ビジネスのスキル⑥ 書類作成、面接試験対策	6. はがきと封筒の使い方・書き方 ・書き方、注意点	
12	ビジネスのスキル⑦ 書類作成、面接試験対策	7. 電話を受けるとき ・心がまえ、準備、取次ぎの手順、伝言の受け方、表現	
13	ビジネスのスキル⑧ 書類作成、面接試験対策	8. 電話をかけるとき ・心がまえ、準備、手順、注意点	
14	前期まとめ	・前期まとめ	
15	前期期末試験	・前期期末試験の実施 ・前期期末試験解答・解説	
教科書・教材	評価基準	評価率	その他
・「改訂版 留学生・日本で働く人のための ビジネスマナーとルール」 日本能率協会マネジメントセンター &SPI」実教出版	課題評価 期末試験	40.0% 60.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態				
国家試験対策Ⅱ (電気工事士)	国際ITエンジニア学科／2年 (電気・CADコース)	2025／通年		演習				
授業時間	総回数	単位数（時間数）	必須・選択	授業担当者				
90分 (後期分)	60回	4単位（60時間） (後期分)	必須	松葉 真明				
授 業 の 概 要								
第1種電気工事士技能試験の候補問題1～候補問題10およびその派生問題を問題用紙を見て次のことができるようする。 ①候補問題の材料を正しく確認することができる。 ②問題用紙の回路を施工条件を理解し正しく組み立てることができる。 ③回路を制限時間の10分前(50分)までに完成させることができる。								
授業終了時の到達目標								
以下の到達目標ごとに段階的評価をする A段階 問題の回路を制限時間内の10分前までに完成させることができる。+B+C B段階 問題の回路を配線ミス・取り付けミスなく完成させることができる。 +C C段階 問題の回路の施工条件を正しく理解している。								
実務経験有無	実務経験内容							
時間外に必要な学修								
試験の問題用紙、テキスト、動画を見て、その日に学習した問題を必ず復習しておくこと。								
回	テ 一 マ	内 容						
1	候補問題7	候補問題7の施工条件を正しく理解し、60分以内に回路をミスなく完成させる。						
2	候補問題7の派生問題	候補問題7の派生問題の施工条件を正しく理解し、60分以内に回路をミスなく完成させる。						
3	候補問題8	候補問題8の施工条件を正しく理解し、60分以内に回路をミスなく完成させる。						
4	候補問題8の派生問題	候補問題8の派生問題の施工条件を正しく理解し、60分以内に回路をミスなく完成させる。						
5	候補問題9	候補問題9の施工条件を正しく理解し、60分以内に回路をミスなく完成させる。						
6	候補問題9の派生問題	候補問題9の派生問題の施工条件を正しく理解し、60分以内に回路をミスなく完成させる。						
7	候補問題10	候補問題10の施工条件を正しく理解し、60分以内に回路をミスなく完成させる。						
8	候補問題10の派生問題	候補問題10の派生問題の施工条件を正しく理解し、60分以内に回路をミスなく完成させる。						
9	候補問題1	候補問題1の問題用紙のみを見て、施工条件を正しく理解し、60分以内に回路をミスなく完成させる。						
10	候補問題1の派生問題	候補問題1の派生問題の問題用紙のみを見て、施工条件を正しく理解し、60分以内に回路をミスなく完成させる。						
11	候補問題2	候補問題2の問題用紙のみを見て、施工条件を正しく理解し、60分以内に回路をミスなく完成させる。						
12	候補問題2の派生問題	候補問題2の派生問題の問題用紙のみを見て、施工条件を正しく理解し、60分以内に回路をミスなく完成させる。						
13	候補問題3	候補問題3の問題用紙のみを見て、施工条件を正しく理解し、60分以内に回路をミスなく完成させる。						
14	候補問題3の派生問題	候補問題3の派生問題の問題用紙のみを見て、施工条件を正しく理解し、60分以内に回路をミスなく完成させる。						
15	候補問題4	候補問題4の問題用紙のみを見て、施工条件を正しく理解し、60分以内に回路をミスなく完成させる。						
16	候補問題4の派生問題	候補問題4の派生問題の問題用紙のみを見て、施工条件を正しく理解し、60分以内に回路をミスなく完成させる。						
17	候補問題5	候補問題5の問題用紙のみを見て、施工条件を正しく理解し、60分以内に回路をミスなく完成させる。						
18	候補問題6	候補問題6の問題用紙のみを見て、施工条件を正しく理解し、60分以内に回路をミスなく完成させる。						
19	候補問題7	候補問題7の問題用紙のみを見て、施工条件を正しく理解し、60分以内に回路をミスなく完成させる。						
20	候補問題7の派生問題	候補問題7の派生問題の問題用紙のみを見て、施工条件を正しく理解し、60分以内に回路をミスなく完成させる。						
21	候補問題8	候補問題8の問題用紙のみを見て、施工条件を正しく理解し、60分以内に回路をミスなく完成させる。						
22	候補問題8の派生問題	候補問題8の派生問題の問題用紙のみを見て、施工条件を正しく理解し、60分以内に回路をミスなく完成させる。						
23	候補問題9	候補問題9の問題用紙のみを見て、施工条件を正しく理解し、60分以内に回路をミスなく完成させる。						
24	候補問題9の派生問題	候補問題9の派生問題の問題用紙のみを見て、施工条件を正しく理解し、60分以内に回路をミスなく完成させる。						
25	候補問題10	候補問題10の問題用紙のみを見て、施工条件を正しく理解し、60分以内に回路をミスなく完成させる。						
26	候補問題10の派生問題	候補問題10の派生問題の問題用紙のみを見て、施工条件を正しく理解し、60分以内に回路をミスなく完成させる。						
27	候補問題1	候補問題1の問題用紙のみを見て、施工条件を正しく理解し、60分以内に回路をミスなく完成させる。						
28	候補問題1の派生問題	候補問題1の派生問題の問題用紙のみを見て、施工条件を正しく理解し、60分以内に回路をミスなく完成させる。						
29	候補問題2	候補問題2の問題用紙のみを見て、施工条件を正しく理解し、60分以内に回路をミスなく完成させる。						
30	候補問題2の派生問題	候補問題2の派生問題の問題用紙のみを見て、施工条件を正しく理解し、60分以内に回路をミスなく完成させる。						
教科書・教材		評価基準	評価率	その他				
2025年版 第一種電気工事士 技能試験 公表問題の合格解答 オーム社		出席率	20.0%	学則に則る				
		実習・実技評価	80.0%					

作成者：

科目名	学科／学年	年度／時期	授業形態
配線設計概論	国際 IT エンジニア学科電気・CADコース／2年	2025／後期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択
90分	20回	2単位 (40時間)	必須
授業の概要			
配線設計を学習する			
授業終了時の到達目標			
教科書・教材 捨って覚える！実践電気工事積算入門、付録「電灯・コンセント設備平面図」の配線設計ができる			
実務経験有無	実務経験内容		
有	電気設備の施工、保守、積算、施工管理		
時間外に必要な学修			
回	テーマ	内 容	
1	配線図を覚えよう	配線図を理解する 配線の図記号 配線の一般図記号 引込口配線の機器と図記号 照明器具の図記号	
2	配線図を覚えよう	配線図を理解する 配線の図記号 配線の一般図記号 引込口配線の機器と図記号 照明器具の図記号	
3	配線図を覚えよう	コンセントの図記号 スイッチ（点滅器）の図記号 電動機・電熱器配線の図記号 電気機器の図記号	
4	配線図を覚えよう	コンセントの図記号 スイッチ（点滅器）の図記号 電動機・電熱器配線の図記号 電気機器の図記号	
5	施工場所と可能な工事の種類を覚えよう	施工場所と可能な工事の種類	
6	施工場所と可能な工事の種類を覚えよう	施工場所と可能な工事の種類	
7	照明器具の算定方法を覚えよう	照明器具の算定方法	
8	照明器具の算定方法を覚えよう	照明器具の算定方法	
9	照明器具の算定方法を覚えよう	照明器具の算定方法	
10	照明器具の算定方法を覚えよう	照明器具の算定方法	
11	分岐回路の設計を覚えよう	分岐回路の設計	
12	分岐回路の設計を覚えよう	分岐回路の設計	
13	分岐回路の設計を覚えよう	分岐回路の設計	
14	分岐回路の設計を覚えよう	分岐回路の設計	
15	屋内幹線の設計を覚えよう	屋内幹線の設計	

回	テ　ー　マ	内　　容		
16	屋内幹線の設計を覚えよう 屋外配線の施設を覚えよう	屋内幹線の設計		
17	配線用遮断器・過電流遮断器の設計 を覚えよう	配線用遮断器・過電流遮断器の設計		
18	配線用遮断器・過電流遮断器の設計 を覚えよう	配線用遮断器・過電流遮断器の設計		
19	引込線・引込口配線の設計を覚えよ う	引込線・引込口配線の設計		
20	引込線・引込口配線の設計を覚えよ う	引込線・引込口配線の設計		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
2024年版ぜんぶ絵で見て覚える第2種電気工事士筆記試験 すい～っと合格 拾って覚える！実践電気工事積算入門、付録「電灯・コンセント設備平面図」 絵とき 電気設備の設計・施工実務早わかり		課題・レポート	100.0%	

作成者：

科 目 名	学科／学年	年度／時期	授業形態
積算演習	国際 IT エンジニア学科電気・CADコース／2年	2025／後期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択
90分	15回	2単位 (30時間)	必須
授業の概要			
電気工事積算を学習する			
授業終了時の到達目標			
内訳明細書と御見積書の完成			
実務経験有無		実務経験内容	
有		電気設備の施工、保守、積算、施工管理	
時間外に必要な学修			
回	テ　ー　マ	内　　容	
1	積算の基礎知識を覚えよう	積算とは何か 積算の重要性 工事費の構成 直接工事費の分類 共通費	
2	積算の基礎知識を覚えよう	見積書の作成方法 積算で知っておくべき用語	
3	積算の基礎知識を覚えよう	率計算	
4	積算の基礎知識を覚えよう	見積書の分類 見積書の完成 積算を行う順番 支給品と別途工事	
5	積算の基礎知識を覚えよう	その他の費用 産業廃棄物処理費・発生材引去金 現場の実際と積算数量との比較	
6	実際の図面を拾い出す前にイメージ力を身につけよう	拾い出しを行う図面を写真でイメージ	
7	実際の図面を拾い出す前にイメージ力を身につけよう	拾い出しを行う図面を写真でイメージ	
8	図面の拾い出し	図面の拾い出し	
9	図面の拾い出し	図面の拾い出し	
10	図面の拾い出し	図面の拾い出し	
11	図面の拾い出し	図面の拾い出し	
12	内訳明細書と御見積書の作成	内訳明細書と御見積書の作成	
13	内訳明細書と御見積書の作成	内訳明細書と御見積書の作成	
14	内訳明細書と御見積書の作成	内訳明細書と御見積書の作成	
15	内訳明細書と御見積書の作成	内訳明細書と御見積書の作成	

回	テ　ー　マ	内　　容		
		評価基準	評価率	その他
	教科書・教材 拾って覚える！実践電気工事積算入門	課題・レポート	100.0%	

作成者：

科目名	学科／学年	年度／時期	授業形態
施工管理演習	国際ITエンジニア学科電気・CADコース／2年	2025／後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択
90分	15回	1単位(30時間)	必須
授業の概要			
施工管理を学習する			
授業終了時の到達目標			
専門知識、施工管理力の取得			
実務経験有無		実務経験内容	
有	電気設備の施工、保守、積算、施工管理		
時間外に必要な学修			
回	テーマ	内 容	
1	事前準備を覚えよう	電気工事の現場代理人の役割 営業引継ぎと元請けへの挨拶 現地調査と申請書類の提出 全体工程表の作成	
2	事前準備を覚えよう	安全衛生管理計画 実行予算の作成 施工品質計画 購買業務	
3	事前準備を覚えよう	協力業者との初顔合わせ 仮設電気工事 スリーブ図の作成 協力会社の新規入場と接地工事	
4	管理業務を覚えよう	初回の定例会議 施工図の作成と管理 資機材の発注管理 リスクアセスメントと安全指示	
5	管理業務を覚えよう	搬入計画と受入検査 資材置き場と加工場の管理 短期工程表と工程調整 予算実績管理	
6	管理業務を覚えよう	協力会社への支払い管理 軀体工事中の品質管理 現場安全確認 定例会議と設計変更	
7	施工管理を覚えよう	消防中間検査 安全サイクルと安全行事 内装工事中の施工管理 工事中の近隣への配慮	
8	施工管理を覚えよう	高所作業車の安全管理 資金繰りと追加・増減管理 仕上工事・外構工事の施工管理 受電	
9	施工管理を覚えよう	クレーン作業の安全管理 自主検査 諸官庁検査及び竣工検査 引渡しと新たな出発	
10	実際に施工管理しよう	○○新築工事工程表(本書で香取君が施工管理を行う工事) 10月～1月の施工管理業務	
11	実際に施工管理しよう	○○新築工事工程表(本書で香取君が施工管理を行う工事) 2月～4月の施工管理業務	
12	実際に施工管理しよう	○○新築工事工程表(本書で香取君が施工管理を行う工事) 5月～7月の施工管理業務	
13	実際に施工管理しよう	○○新築工事工程表(本書で香取君が施工管理を行う工事) 8月～10月の施工管理業務	
14	実際に施工管理しよう	○○新築工事工程表(本書で香取君が施工管理を行う工事) 11月～1月の施工管理業務	
15	実際に施工管理しよう	○○新築工事工程表(本書で香取君が施工管理を行う工事) 2月～4月の施工管理業務	
教科書・教材		評価基準	評価率
		その他	

回	テ　マ	内　容
	現場がわかる！電気工事現場代理人入門 - 香取君と学ぶ施工管理のポイント -	課題・レポート 100.0%

科目名		学科／学年	年度／時期	授業形態				
CAD演習Ⅲ		国際ITエンジニア学科 (電気・CADコース)／2年	2025／通年 (後期分)	演習				
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員				
90分	30回 (後期分)	4単位 (60時間) (後期分)	必須	大津 美奈子				
授業の概要								
①「機械図面」の基礎を理解する。 ②2DCADと3DCADシステムを使って、「機械図面」を引く技術を身に付ける。 ③電気・電設業界で活躍できるよう、エンジニアとして必要とされるCAD知識を学習する。								
授業終了時の到達目標								
以下の到達目標を達成し、段階的評価を実施する。 A段階 AutoCAD、Inventorを使って、「機械図面」が一人で正確に引ける、または正しく修正できる。+B・C B段階 AutoCAD、Inventorを使って、「機械図面」が一人で引ける。+C C段階 「機械図面」を引くための基礎知識(2D・3D)を理解している。								
実務経験有無	実務経験内容							
無								
時間外に必要な学修								
・授業の予習・復習 ・課題の実施								
回	テーマ	内 容						
1～2	授業概要説明 第1章 AutoCADの基本を知ろう 第1章 Inventorを使用するための準備①	<ul style="list-style-type: none"> ・授業概要説明 ・AutoCADの起動・終了、基本設定、画面の確認(各部の名称、役割) ・Inventorの起動と終了 ・アプリケーションやプロジェクトファイルの設定 						
3～4	第2章 直線を使って図形を描いてみよう① 第2章 Inventorの基礎知識①	<ul style="list-style-type: none"> ・新規作成、名前をつけて保存、ファイルを開く、拡大表示、画面移動 ・線分のコマンド(直行モード、極トラッキング)、ポリライン、オブジェクトスナップ ・Inventorの画面やビュー操作 ・モデルブラウザ 						
5～6	第2章 直線を使って図形を描いてみよう② 第2章 Inventorの基礎知識②	<ul style="list-style-type: none"> ・上書き保存、長方形、ポリゴン、図形の削除 ・モデル作成の流れ ・モデル表示 						
7～8	第3章 円や曲線を作図しよう 第3章 機械設計のためのモデリングとは①	<ul style="list-style-type: none"> ・円、円弧、橢円を作図する、第3章練習問題 ・設計変更やモデルの流用を前提とした機械設計の考え方とそのモデリング方法① 						
9～10	第4章 図形を修正しよう① 第3章 機械設計のためのモデリングとは②	<ul style="list-style-type: none"> ・図形選択、移動、複写、オフセット、回転、トリム、延長、尺度変更、鏡像 ・設計変更やモデルの流用を前提とした機械設計の考え方とそのモデリング方法② 						
11～12	第4章 図形を修正しよう② 第4章 アセンブリモデリング環境①	<ul style="list-style-type: none"> ・フィレット、面取り、配列複写、第4章練習問題 ・複数のモデルを組み立てるアセンブリモデリング環境でのモデル作成・組立方法① 						
13～14	第5章 文字や寸法を記入しよう① 第4章 アセンブリモデリング環境②	<ul style="list-style-type: none"> ・マルチテキスト、面積情報、行間隔、文字記入 ・複数のモデルを組み立てるアセンブリモデリング環境でのモデル作成・組立方法② 						
15～16	第5章 文字や寸法を記入しよう② 第5章 図面作成①	<ul style="list-style-type: none"> ・寸法記入の種類、水平寸法、平行寸法、直列寸法、並列寸法、直径寸法、角度寸法 ・図面作成機能を使い、寸法などを記入して組立てたモデルの組立図、部品図の作成方法① 						
17～18	第5章 文字や寸法を記入しよう③ 第5章 図面作成②	<ul style="list-style-type: none"> ・クイック寸法記入、寸法記入(自動)、寸法線間隔、第5章練習問題 ・図面作成機能を使い、寸法などを記入して組立てたモデルの組立図、部品図の作成方法② 						

回	テ　ー　マ	内　容
19～ 20	第6章 機械部品の図面を作図しよう① 第6章 基本ツールを使ったモデリング①	・機械部品の作図について、画層、画層プロパティ管理、センターライン、Vブーリーの外形線、台形型のくぼみ部分 ・スイープを使ったモデリング方法
21～ 22	第6章 機械部品の図面を作図しよう② 第6章 基本ツールを使ったモデリング②	・角を丸める、軸の外形、Vブーリーの断面図、正面図、扇形の形状の配列複写、キー溝、 ・シェルを使ったモデリング方法
23～ 24	第6章 機械部品の図面を作図しよう③ 第6章 基本ツールを使ったモデリング③	・隠れ線記入、断面図のキー溝部分、断面図の寸法、キー溝寸法 ・回転を使ったモデリング方法
25～ 26	第6章 機械部品の図面を作図しよう④ 第6章 基本ツールを使ったモデリング④	・正面図のアーム部分、切断面の表示、完成図をPDFで書き出す ・交差を使ったモデリング方法
27～ 28	第7章 マンション平面図を作図しよう① 第6章 基本ツールを使ったモデリング⑤	・建築図面確認、通り芯、柱、外壁、開口部、間仕切り芯と間仕切壁 ・ロフトを使ったモデリング方法
29～ 30	第7章 マンション平面図を作図しよう② 第6章 基本ツールを使ったモデリング⑥ まとめ	・キッチンや洗面台の配置、ドアや窓の配置、室名記入、ハッチング 通り芯符号、寸法 ・その他のモデリング方法 ・まとめ
教科書・教材		評価基準
<ul style="list-style-type: none"> ・「できるAutoCAD」 (株)インプレス ・「これから3次元機械設計をはじめる人のためのInventor入門」 (株)エクスナレッジ 		評価率
		60.0%
		40.0%
		その他

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
国際系合同日本語		国際系3学科／1、2年	2025／通年 (後期分)	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	60回 (後期分)	8単位 (120時間) (後期分)	必須	N1：棕本 照枝 N2：大津 美奈子、宮本 由美 N3：村田 滋子 N4：馬場 隆信

授業の概要

- ・日本で就職した際に必要とされるレベルの日本語能力を養成する。
- ・7月と12月に行なわれるJ L P T試験合格を目指して学習を進める。
- ・J L P T試験合格に必要な文字語彙、文法、聴解、読解問題への対策授業を行う。

授業終了時の到達目標

- ・JLPTN4、N3、N2、N1合格 レベルの日本語能力を身に付ける。
- 以上の目標がどの程度達成できたか、各レベルの出題範囲、難易度に合わせた期末試験、課題、確認テストの得点率によって、次のように評価する。A段階 80～100%、B段階 70～79%、C段階 60～69%

実務経験有無	実務経験内容

時間外に必要な学修

- ・授業の予習・復習
- ・課題の実施

回	テ　ー　マ	内　容
1～4	レベルチェックテスト第3回 授業の概要と進め方説明 文法/読解/聴解/文字・語彙対策①	<ul style="list-style-type: none"> ・レベルチェックテスト第3回解答・解説 ・文法（1課ごと）① ・読解① ・聴解① ・文字（2課ごと）① ・語彙（1/2Sectionごと）① ・宿題
5～8	文法/読解/聴解/文字・語彙対策②	<ul style="list-style-type: none"> ・文法（1課ごと）② ・読解② ・聴解② ・文字（2課ごと）② ・語彙（1/2Sectionごと）② ・宿題
9～12	文法/読解/聴解/文字・語彙対策③	<ul style="list-style-type: none"> ・文法（1課ごと）③ ・読解③ ・聴解③ ・文字（2課ごと）③ ・語彙（1/2Sectionごと）③ ・宿題
13～16	文法/読解/聴解/文字・語彙対策④	<ul style="list-style-type: none"> ・文法（1課ごと）④ ・読解④ ・聴解④ ・文字（2課ごと）④ ・語彙（1/2Sectionごと）④ ・宿題
17～20	文法/読解/聴解/文字・語彙対策⑤	<ul style="list-style-type: none"> ・文法（1課ごと）⑤ ・読解⑤ ・聴解⑤ ・文字（2課ごと）⑤ ・語彙（1/2Sectionごと）⑤ ・宿題
21～24	文法/読解/聴解/文字・語彙対策⑥	<ul style="list-style-type: none"> ・文法（1課ごと）⑥ ・読解⑥ ・聴解⑥ ・文字（2課ごと）⑥ ・語彙（1/2Sectionごと）⑥ ・宿題
25～28	文法/読解/聴解/文字・語彙対策⑦	<ul style="list-style-type: none"> ・文法（1課ごと）⑦ ・読解⑦ ・聴解⑦ ・文字（2課ごと）⑦ ・語彙（1/2Sectionごと）⑦ ・宿題
29～32	文法/読解/聴解/文字・語彙対策⑧	<ul style="list-style-type: none"> ・文法（1課ごと）⑧ ・読解⑧ ・聴解⑧ ・文字（2課ごと）⑧ ・語彙（1/2Sectionごと）⑧ ・宿題
33～36	レベルチェックテスト第4回 文法/読解/聴解/文字・語彙対策⑨	<ul style="list-style-type: none"> ・レベルチェックテスト第4回解答・解説 ・文法（1課ごと）⑨ ・読解⑨ ・聴解⑨ ・文字（2課ごと）⑨ ・語彙（1/2Sectionごと）⑨ ・宿題
37～40	文法/読解/聴解/文字・語彙対策⑩	<ul style="list-style-type: none"> ・文法（1課ごと）⑩ ・読解⑩ ・聴解⑩ ・文字（2課ごと）⑩ ・語彙（1/2Sectionごと）⑩ ・宿題
41～44	文法/読解/聴解/文字・語彙対策⑪	<ul style="list-style-type: none"> ・文法（1課ごと）⑪ ・読解⑪ ・聴解⑪ ・文字（2課ごと）⑪ ・語彙（1/2Sectionごと）⑪ ・宿題

回	テ　ー　マ	内　　容			
45～48	文法/読解/聴解/文字・語彙対策⑫	・文法 (1課ごと) ⑫ ・文字 (2課ごと) ⑫ ・宿題	・読解⑫ ・聴解⑫ ・語彙 (1/2Sectionごと) ⑫		
49～52	文法/読解/聴解/文字・語彙対策⑬	・文法 (1課ごと) ⑬ ¹ ・文字 (2課ごと) ⑬ ¹ ・宿題	・読解⑬ ¹ ・聴解⑬ ¹ ・語彙 (1/2Sectionごと) ⑬ ¹		
53～56	文法/読解/聴解/文字・語彙対策⑭ 後期期末試験についての説明	・文法 (1課ごと) ⑭ ¹ ・文字 (2課ごと) ⑭ ¹ ・宿題	・読解⑭ ¹ ・聴解⑭ ¹ ・語彙 (1/2Sectionごと) ⑭ ¹		
57～60	後期期末試験実施 後期期末試験解答・解説	後期期末試験実施、解答・解説			
教科書・教材 N4 「留学生のための漢字の教科書 初級300」 「はじめての日本語能力試験N4単語1500」 「ポイント&プラクティス4級」 文字・語彙、文法、聴解、読解 N3 「はじめての日本語能力試験N3単語2000」 「TRY日本語能力試験N3 文法から伸ばす日本語」 「スピードマスターN3」 漢字、読解 N2 「改訂版日本語総まとめ問題集N2漢字」 「はじめての日本語能力試験N2単語2500」 「新完全マスターN2文法」 「よへいかる！日本語能力試験百忙アヤハトN2問題解説」 「1回で合格！日本語能力試験N2読解」① 「とりあえず日本語能力試験対策N2読解」① 「完全マスターN2読解」① 「必ずできる！JLPT「読解」N2」② N1 「改訂版総まとめ問題集N1漢字」 「はじめての日本語能力試験N1単語3000」 「新完全マスターN1聴解」 「学ぼうにほんご中上級」 「パワードリルN1」 文字・語彙、文法			評価基準 期末試験 課題・確認テスト	評価率 60.0% 40.0%	その他

科目名	学科／学年	年度／時期	授業形態			
労務管理論 (人事労務・法務・労働災害)	国際ホテルビジネス学科・国際IT エンジニア学科／2年（合同）	2025／後期	講義			
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択			
90分	15回	2単位（30時間）	必須			
授業の概要						
仕事のルール 働き方の基本を学ぶ						
授業終了時の到達目標						
社会人1年目でも、外国人労働者として、活躍できる労務管理の知識を習得し、実践できる						
実務経験有無	実務経験内容					
時間外に必要な学修						
アルバイト先で授業で学んだ知識を実践し、その効果を確認する						
回	テーマ	内 容				
1	桃太郎をモチーフにチームワークを学ぶ	組織成立の3要素について				
2	靴を売りに行った2人のセールスマン	考え方ひとつで、その後の行動が変わる。結果も変わる。 評価も変わる。				
3	3人のレンガ職人	考え方ひとつで、モチベーションが変わる。その後のキャリアも変わる。				
4	新幹線劇場7分間の奇跡	どんな仕事でも考え方ひとつでモチベーションが変わる				
5	保育園 お迎え遅刻問題	規則やルール作成の目的。それがうまく機能しない理由とは何かについて考える。				
6	職場でよく使う「日本のことわざ」	日本のことわざ 母国のことわざ 仕事に関する慣用句を知る				
7	職場でよく使う「労務管理」の言葉	有給休暇 始業時刻 残業 異動 人事考課等々のよく使う「労務管理」に関する言葉の意味を理解する				
8	就業規則の基礎知識	モデルの就業規則をもとに、仕事のルールを理解する				
9	思考実験①トロッコ問題	正解のない問題に、どう考え、日本語でどう説明するかを体験する。				
10	財布を落とした高校生の話	これは美談なのか？ 様々な視点から正解のない問題を考え、自分事に置き換えて考える練習をする				
11	思考実験②船長の決断	シミュレーション体験。自分ならどうするか、考え、日本語で説明する練習をする。				
12	情報暗号ゲーム	情報共有の大切さを体験する。				
13	雇用保険 労災保険の基礎知識	労務管理の基礎を学ぶ				
14	職場のシミュレーション ロールプレイ	職場であるある的なシーンでの対応法をロープレで学ぶ				
15	期末テスト	持ち込みOKのテスト				